

第2期 平成27年度第5回 新宿区多文化共生まちづくり会議 議事概要

日 時 平成27年11月10日（火）10:00～12:00

場 所 しんじゅく多文化共生プラザ

出席委員 毛受委員、稲葉委員、安藤（博）委員、櫻井委員、金委員、サプコタ委員、センプ委員、シュレスタ委員、江副委員、小林委員、バーバー委員、栢木委員、盛委員、李委員、梶村委員、太田委員、森田委員、勝村委員、竹内委員 19名

欠席委員 山脇委員、川村委員、郭委員、洪委員、高委員、丁委員、イーイーミン委員、鈴木委員、安藤（陽）委員、井上委員、本多委員、飯嶋委員 12名

1 開会

2 事務局挨拶

3 新宿区多文化共生実態調査について

（1）新宿区多文化共生まちづくり会議からの提言(案)の検討

調査報告書に掲載する「新宿区多文化共生まちづくり会議からの提言」について審議した。修正箇所は会長一任として、全体の内容について承諾した。

- ・これまでの会議での議論が反映されている。細かい文言を修正できればよいであろう。
- ・集合住宅における音のトラブルについては、日本の住宅の構造上、遮音性が低いという背景も考えられるため、そのことについても言及してはどうか。
- ・しんじゅく多文化共生プラザの運営については、提言に記載されるとおり、学生などのインターンを上手く活用するような仕組みを作ってほしい。また、一方で職員の人数を増員し、専門性を高めるなど組織体制の強化にも同時に取組んでほしい。
- ・今回の提言には掲載はできないが、今後、区として外国人やLGBTなど、多様な人々を歓迎するようなメッセージを発信してはどうか。
- ・提言に記載されているなかでも、特に「日本語学習」と「外国人の住まい」の問題については、積極的に取り組む必要があるだろう。

（2）今後のスケジュールについて

事務局から調査報告書の作成スケジュールについて説明した。

4 閉会